Panasonic

HIDペンダント

取扱説明書

保管用

（一般屋内用）

組合せ品番	本体	セード	遮光板	適合ランプ(別売)	適合ミラー(別売)
XNNC107	NC11906	NK01016（透明）	NK01018（別売）	70形セラミックメタルハライドランプ　CDM-T70W/830 70形セラミックメタルハライドランプ　CDM-T70W/942	ダイクールSミラー（φ95)CDM
XNNC109		NK01017（ホワイト）	NK01018		

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

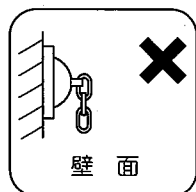
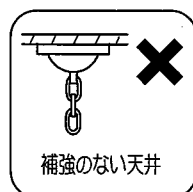
安全に関するご注意

⚠警告

●**施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。**施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。

●**器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。**落下・感電・火災の原因となります。

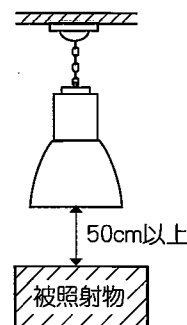
●**次のような場所に取付けない。**取付けると落下・感電・火災の原因となります。

・**天井取付専用器具です。**

●**器具の取付けは重量に耐える所に取扱説明書にしたがい確実に行う。**
落下の原因となります。

●**表示された定格電圧（100～242V）±6%の電源電圧で使用する。**
感電・火災の原因となります。

●**器具と被照射物は、50cm以上離す。**
被照射物の火災・変色の原因となります。

●**接地工事は、電気設備基準の技術基準にしたがって確実に行う。**
接地が不完全な場合、感電の原因となります。

●**本体表示および取扱説明書にしたがって、指定されたランプ、ミラーを使用する。**
指定以外のランプ、ミラーを使用すると、火災・落下の原因となります。

⚠注意

●**直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。**
落下・感電・火災の原因となります。

●**周囲温度は、5～35℃以外では使用しない。**
ちらつきや短寿命の原因となります。

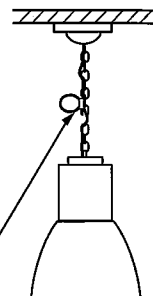
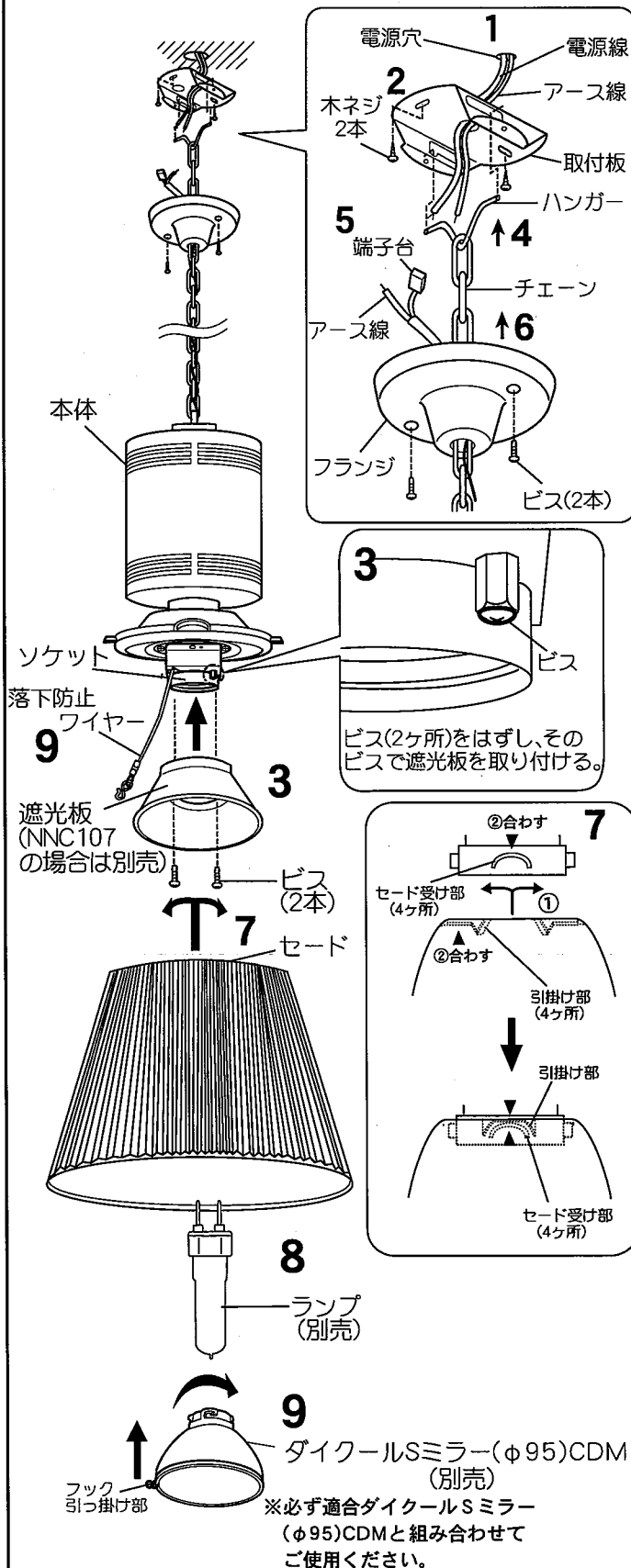
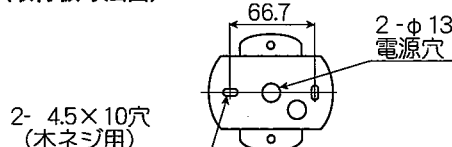
●**吊り下げ高さの調整は器具の高さを定め不用なチェーンを取外し、右図のようにコードは結束バンド等で止めてください。ただし余ったコードを本体内部に押し入れたり、コードを切断したりしない。**
火災の原因となります。

コードは結束バンド等で止めてください。

●**漏電ブレーカの感度電流を設定する際には、以下のことにご注意する。**
漏電ブレーカの誤動作の原因となります。

1) ランプ点灯時よりも無負荷時の方が漏洩電流が大きい場合があります。

2) 単相3線200Vで切片スイッチを使用する場合は、ランプ点灯時よりも消灯時の方が漏洩電流が大きい場合があります。

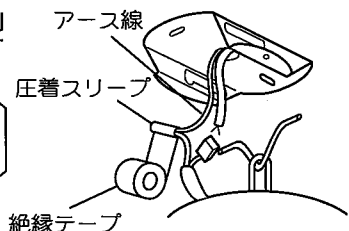
注) 無負荷時の漏洩電流の測定は、点灯時の漏洩電流測定後に下記の方法で行ってください。
　消灯後（ランプ装着状態で）、約5秒後にスイッチを入れ、点灯（放電）開始までの間に測定する。
　（周囲環境により異なりますが、点灯（放電）開始までに5～30分かかります。）

各部のなまえと取付けかた

1. 取付け前の確認
- 器具質量（約2.9kg）に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保する。
  不備があると天井の破損・落下の原因となります。
- 取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取付けてください。
  変色やサビの原因となります。

2. 取付板を取付ける
- 電源線を取付板の電源穴より引き込む。
- 取付板を付属の木ネジ2本で確実に補強材のある位置に取付ける。
  不備があると落下の原因となります。

3. 遮光板を取付ける（NNC107の場合は別売）
- ビス2本をはずして遮光板を取付金具に取付ける。
  不備があると落下の原因となります。

4. ハンガーを取付板に取付ける
- 取付板の長穴にハンガー両端を引掛ける。
  不備があると落下の原因となります。

5. 電源線を端子台に接続する
- 電源線を端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む。
- 電源側アース線と器具側アース線を確実に接続する。
- D種(第3種)接地工事が必要。
  接続が不完全の場合、火災の原因となります。
- 端子台表面の絶縁シートをはがさないでください。
  はがした場合感電の原因となります。
- 電源線解除時に絶縁シートをはがした場合は必ず絶縁シートを貼り直してください。

はずし穴（電源線接続解除用）
端子台
電源線
確実に差し込む
適合電線VVF
φ1.6、φ2.0単線
12mm

6. フランジを取付ける
- フランジをビス2本で取付金具に取付ける。
  不備があると落下の原因となります。

7. セードを取付ける
①セードの溝を本体のセード受け部に合わせ挿入する
②セードを右または左に回し、セード受け部にセード引掛け部を乗せる
不備があると落下の原因となります。

8. ランプ（別売）を確実に取付ける
注）ランプを素手で触らないでください。
（短寿命・破損の原因）
- ランプをソケットに最後まで確実に押し込む。
  不備があると落下・火災の原因となります。

電源穴 1 電源線 2 木ネジ2本 アース線 取付板 ハンガー 5 端子台 4 チェーン アース線 6 フランジ ビス(2本)

本体 ソケット 落下防止ワイヤー 9

3 ビス
ビス(2ヶ所)をはずし、そのビスで遮光板を取り付ける。

遮光板（NNC107の場合は別売） 3 ビス（2本） 7 セード

7 ②合わす セード受け部（4ヶ所） ① ②合わす 引掛け部（4ヶ所） 引掛け部 セード受け部（4ヶ所）

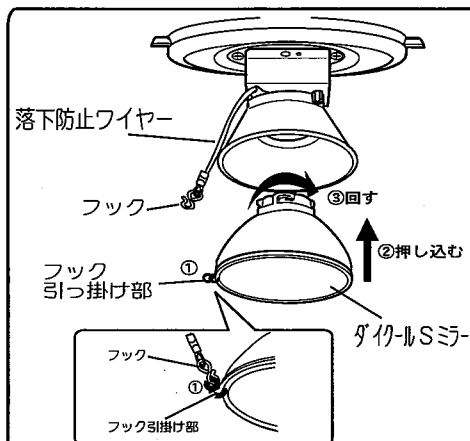
8 ランプ（別売）

9 ダイクールSミラー（φ95）CDM（別売）
フック引っ掛け部
※必ず適合ダイクールSミラー（φ95）CDMと組み合わせてご使用ください。

〈取付板寸法図〉
66.7
2-φ13 電源穴
2- 4.5×10穴（木ネジ用）

9. ダイクールSミラー(φ95)CDM（別売）を取付ける

⚠注意	**必ず、本体の落下防止ワイヤーをダイクールSミラーのフック引掛け部に引っ掛ける。** 落下による破損の原因となります。

①セードの落下防止ワイヤーのフックをダイクールSミラーのフック引掛け部に引掛ける。
②ダイクールSミラーを押し込みながら右に４５度回して取付ける。
③最後まで確実に右に回して取付ける。
不備がありますと落下の原因となります。
すべりやすい手袋はご使用にならないでください。
ゴム手袋のご使用をおすすめします。

注意	落下防止ワイヤーの影が気になる場合は遮光板とダイクールSミラーのすき間にフックを納めると低減できます。

取扱説明 **お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

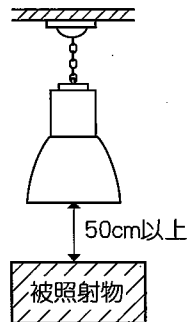
●**器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。**
落下・感電・火災の原因となります。

●**異常を感じた場合、速やかに電源を切る** 異常状態が収まったことを確認し、販売店・電気工事店にご相談ください。
感電・火災の原因となります。

●**布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。**
火災の原因となります。

●**器具と被照射物は、50cm以上離す。**
被照射物の火災・変色の原因となります。

●**本体表示および取扱説明書にしたがって、指定されたランプ、ミラーを使用する。**
指定以外のランプ、ミラーを使用すると、火災・落下の原因となります。

●**アルカリ系洗剤は使用しない。**
強度低下により破損し、落下するおそれがあります。

⚠注意

●**器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かない。**
火災の原因となります。

●**点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない。**
やけどの原因となります。

●**照明器具には寿命があります。設置して10年※経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。**
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
・**周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。**
・**1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。**
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

使用上のご注意

- **光の影響を受けやすい商品（毛皮・呉服・絵画等）には、長時間使用しないでください。**
  変退色の原因となります。
- **ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。**
  雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- **同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。**
  事前に確認し、対策を講じてください。
- **点灯中のランプを消してすぐに電源を入れてから、ランプが始動するまで約10分かかります。**

保証について

- **保証について**
  この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプ等の消耗品は除きます。
  詳細は弊社カタログをご参照ください。
- **保証書について**
  保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- **補修用性能部品（電気部品）の保有期間**
  弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
  補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換　⚠注意（必ず電源を切って行なってください。感電・やけどの原因となります。）

●器具の清掃について

- 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
  シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
  変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- 器具を丸ごと水洗いするのは絶対にしないでください。
  感電や故障の原因となります。

●ランプ交換について

- 本体表示にしたがって下記に指定されたランプとダイクール Sミラーをを組み合わせて使用してください。
- ランプを交換後も点灯しない場合は、安全のために安定器が動作停止していることがあります。
  電源を一旦切ってから再度電源を入れなおしてください。

⚠警告	指定以外のランプ・ミラーを使用しますと火災の原因となります。

本体品番	適合ランプ（指定）	おすすめの交換ランプ	色温度	適合ミラー（指定）
NC11906	70形セラミックメタルハライドランプ（別売）	CDM-T70W/830	3000K	ダイクールＳミラー（φ95)CDM（別売）
		CDM-T70W/942	4200K	

⚠注意	やけどのおそれあり 点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらないこと。

ランプ交換方法

1. ダイクールSミラー(φ95)CDMを押し込み、左へ45度回して取外す
2. ランプを引いて外す
3. 新しいランプを確実に押し込む
   注）ランプを素手で触らないでください。
   （短寿命・破損の原因）
4. ダイクールSミラー(φ95)CDMを押し込み、右に45度回して取付ける
5. 左にもどらないか確認する
   不備があると落下の原因となります。

パナソニック電工株式会社（〒571-8686）大阪府門真市門真1048　☎(06) 6908-1131 N0305-051109